

会 議 録

会議の名称	行田市国民健康保険運営協議会（平成30年 第3回）
開催日時	平成30年8月9日（木） 開会：午後1時30分・閉会：午後3時30分
開催場所	行田市役所 2階 203会議室
出席者(委員)氏名	坂本由枝、吉野すみ子、須加春雄、平野かほる、加島慎悟 根本和雄、荒木 宏、江原弘二、北出和子、吉田廣明、小暮福三 岡村要次、宮川圭子
欠席者(委員)氏名	池畑信正、野本祐子
事務局	夏目眞利（健康福祉部長）、石川 学（保険年金課長）、 川鍋和史（保険年金課主幹）、柿沼宏和（保険年金課主幹）、 大崎直子（保険年金課主査）
会議内容	議題 議案第5号 平成29年度行田市国民健康保険事業費特別会計 決算について 議案第6号 国民健康保険税賦課限度額の見直しについて
会議資料他	配布資料 ・国民健康保険の概要【県国保団体連合会発行】 ・埼玉の国保（No.291～293）【県国保団体連合会発行】
その他	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局（川鍋）	<p style="text-align: center;">会議資料確認</p> <p style="text-align: center;">市民憲章唱和</p> <p>本日の委員会開催にあたり、池畑委員さん、野本委員さんからは欠席の連絡をいただいております。</p> <p>行田市国民健康保険規則第5条第3項に規定する委員の過半数の出席は得ておりますので、本日の会議は成立することを報告いたします。</p> <p>なお、この会議は公開されますが、本日は傍聴を希望する方はいませんので、このまま進めさせていただきます。</p> <p>それでは、これより平成30年第3回行田市国民健康保険運営協議会を始めさせていただきます。</p> <p>はじめに、吉田会長からご挨拶をお願いいたします。</p>
吉 田 会 長	<p style="text-align: center;">会長あいさつ</p> <p>ありがとうございました。</p>
事務局（川鍋）	<p>次に、国保事業者代表といたしまして、夏目健康福祉部長からご挨拶を申し上げます。</p>
夏 目 部 長	<p style="text-align: center;">部長あいさつ</p>
事務局（川鍋）	<p>次に、議事に移ります。行田市国民健康保険規則第5条第1項の規定に基づき、吉田会長に議長をお願いします。</p>
吉 田 会 長	<p>それでは早速ですが、次第の3、会議録署名委員の選任を行います。事務局の説明を求めます。</p>
事務局（石川）	<p>名簿の順番によりまして、本日の会議は、加島委員さん、根本委員さんとなっております。</p>
吉 田 会 長	<p>ただいま事務局から説明があったとおり、加島委員さん、根本委員さんをお願いすることでよろしいでしょうか。</p>
	<p style="text-align: center;">異 議 な し</p> <p>ご異議がないようですので、さよう決定します。両委員さん、よろしくをお願いいたします。</p>
吉 田 会 長	<p>次に、次第の4、審議事項に入ります。</p> <p>まず、議案第5号「平成29年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。</p>
事務局（石川）	<p style="text-align: center;">議案第5号の説明</p>

吉 田 会 長	ただいま説明がありました。質疑等がありましたら挙手をお願いします。
岡 村 委 員	保健事業の特定健診受診率34.8%は他の自治体と比較してどうか。
事 務 局 (石川)	平成29年度については、対象者が約1万3,000人中、受診者が約4,400人であった。受診率は年々上がっているが、県平均39%よりも低い状況である。
事 務 局 (大崎)	現在、電話やはがきによる勧奨、イベントでのPRなど、受診率向上のため様々な取り組みを行っている。国は平成35年までに受診率を60%にする目標だが、県内では最も受診率の高い伊奈町でも50%強であり、他は40%を超えているところもあるが、ほとんどが35%前後というのが現状である。
岡 村 委 員	人間ドックの受診率は割と高いのではないかと。市外の医療機関でも人間ドックの助成を受けることができるようになったこと。また、人間ドックのほうが検査項目も多いので増加傾向にある。
事 務 局 (大崎)	しかし補助金等もあり、国や県も特定健診を重点的に行うような方針であるため、今後も保険者としては、医師会のご協力などもいただきながら特定健診の受診率向上に努めてまいりたいと考えている。
吉 田 会 長	なかなか難しいが、毎年受診率は上がっているのか。
事 務 局 (大崎)	平成25年度は、残念ながら63市町村中最下位だった。毎年少しずつでは上がっており、平成27年度から30%代となり、平成29年度の現状で34.8%まできたので、まずは35%を超えたいと思っている。
吉 田 会 長	他に質疑はありますか。 他に質疑がないようですので、採決に入らせていただきます。議案第5号「平成29年度行田市国民健康保険事業費特別会計決算について」は、承認することよろしいでしょうか。 <b>異 議 な し</b> さよう決定いたします。 次に、議案第6号「国民健康保険賦課限度額の見直しについて」を議題といたします。事務局に説明を求めます。

事務局 (石川・柿沼)	<b>議案第 6 号の説明</b>
吉 田 会 長	ただいま説明がありました。質疑等がありましたら挙手をお願いします。
岡 村 委 員	賦課限度額引上げに伴い、どの程度の影響がでるのか。
事務局 (石川)	限度額引上げに伴い影響を受ける世帯は、平成 30 年度当初課税ベースの試算で、130 世帯、約 538 万円の増加を見込んでおります。
吉 野 委 員	計算例の固定資産税が 0 で計算されているのはなぜか。
事務局 (柿沼)	固定資産税については、個人によってまちまちで、一概に金額をいくらとはすることができないため、計算例が比較しやすいように便宜上 0 としております。
吉 田 会 長	他に質疑はありますか。
	他に質疑がないようですので、採決に入らせていただきます。議案第 6 号「国民健康保険賦課限度額の見直しについて」は、承認することによってよろしいでしょうか。
	<b>異 議 な し</b>
	さよう決定いたします。
吉 田 会 長	次に、次第の 5、その他となりますが、事務局から何かありますか。
事務局 (柿沼)	特にございません。
吉 田 会 長	以上で、本日の議事の全てを終了いたしました。ありがとうございました。進行を事務局にお返しいたします。
事務局 (川鍋)	慎重なご審議ありがとうございました。これをもちまして、平成 30 年第 3 回行田市国民健康保険運営協議会を閉会させていただきます。皆様、大変お疲れ様でした。